

2025.09.29

2025年度 実験動物慰霊祭が執り行われました。

2025年9月29日（月）、桐蔭横浜大学Ⅲ号館において、2025年度の実験動物慰霊祭を執り行いました。式典の冒頭、森朋子学長からは、自身の体験を交えつつ「命の尊さと重さ」についての考察がありました。そのうえで、医療研究や科学の進展に欠かせない動物実験において常に命の重みを胸に刻み、責任ある研究活動をしていくよう参加者に呼びかけられました。続いて、先端医用工学センター長の吉田薫教授からは、昨年度実施された動物実験に関する外部検証の結果に触れ、今後も適正かつ倫理的に動物実験を行っていくために、関係者が一層協力して取り組む必要性を示されました。また、動物実験委員長の大辻希樹准教授からは、本年度に使用された実験動物の概要説明を行うとともに、研究の進展に貢献した動物たちの尊い命に対し、深い感謝の意が述べられました。最後には、実験に用いられた動物たちへの黙祷を捧げ、参加者全員が一人ずつ慰霊碑への参拝を行いました。厳粛な雰囲気の中で、動物たちの犠牲のうえに成り立つ研究の責任を改めて胸に刻む場となりました。

桐蔭横浜大学では、今後も動物愛護の精神を尊重し、適切な管理と倫理に基づく研究活動を推進してまいります。



森朋子学長 挨拶



黙祷



実験動物慰霊碑(参拝)